



埼玉県地球温暖化防止活動推進センター
Saitama Center for Climate Change Actions



Index

表紙寄稿：
川口市地球高温化防止活動推進センター
センター長 橋本泰孝
環境ネットワーク埼玉より
会員活動の報告
事務局からのお知らせ



川口市地球高温化防止活動推進センターがオープンしました

川口市地球高温化防止活動推進センター
センター長 橋本泰孝

今年は各地で猛暑が相次ぎ、記録的な豪雨も多発しています。9月には、埼玉県内で竜巻が発生。“気候がおかしくなっている?”と感じている方は多いのではないのでしょうか。地球温暖化対策は、もう待った無しとなっています。

そのような中、今年の5月に「川口市地球高温化防止活動推進センター」がオープンしました(川口では、“温暖化”という言葉は過剰しやすいイメージがあるということから“高温化”という言葉を用いており、今回オープンしたセンターの名称にも使用されています)。今回センターの指定を受けたのは、これまで川口市内で「エコライフDAY」などを実施してきた、認定NPO法人川口市市民環境会議です。

川口市は埼玉県の南端に位置しており、人口は約58万人。江戸時代から鋳物や植木などの産業が発展してきましたが、その後、住宅都市化が進み、マンションに住む市民の割合が急増しています。この度オープンした川口市センターではこれらの川口の特徴を活かし、“家庭のエコ”・“事業所のエコ”・“子どもたちの環境教育”の3つの柱を掲げて事業を展開していく予定です。一人ひとりの市民の声を聞きながら、地域に根ざした実効性のある事業を実施していきたいと考えています。

今後、更なる地球高温化防止対策の推進に向けて、全力で取り組んで参りますので、皆さまの温かいご支援・ご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。





● 環境ネットワーク埼玉より

社員総会を開催しました。

6月22日に、環境ネットワーク埼玉 平成25年度社員総会を開催しました。総会の前には、熊谷地方気象台の菅谷さんをお招きし、埼玉県の気候に関する講話をいただきました。

講演会「埼玉県の気候について」(熊谷地方気象台 菅谷晴臣さん)



夏になると特に注目が集まる熊谷市の最高気温。毎年、ニュースにもとりあげられる夏の風物詩にもなっていました。そんな熊谷市を含む埼玉県内の気候の特徴をわかりやすく紹介いただきました。

前半は、気象の観測方法や地震の監視等、気象台の役割や機能について説明いただき、気象台が正確な情報を迅速に伝えることで、社会のさまざまな場所で活用されていることがわかりました。

後半は、埼玉県内の気候のメカニズムや地球温暖化現象について解説いただき、なぜ熊谷市が高温になってしまうのかを、図などでわかりやすく説明していただきました。同じ埼玉県であっても、南部と北部と秩父地方ではそれぞれ異なる気候の特徴があることがわかりました。

平成25年度社員総会

15時より環境ネットワーク埼玉の総会を行いました。

当日は、42名の社員(正会員)の出席があり、昨年度の事業について確認、決議した後、今年度事業の計画と予算を決定しました。

今年度は、昨年度に引き続き、国や自治体等からの委託事業を行う他、環境ネットワーク埼玉独自に取り組む自主事業も継続していきます。特に団体設立10年目の来年にむけ、今年度はホームページのリニューアルを新たに取組んでいきます。

総会に関する詳しい内容は、事務局までお問い合わせください。

*ホームページのリニューアルに関するご意見を募集しています。事務局までご連絡ください。

日時：平成25年6月22日(土)
総会15:00～ (講演会13:30～)
場所：浦和コミュニティセンター13集会室
出席社員：73名(委任状込)

- ・第1号議案 平成24年度事業報告の件
- ・第2号議案 平成24年度決算の件
- ・第3号議案 平成25年度事業計画の件
- ・第4号議案 平成25年度予算の件

平成25年度事業計画

1. 環境保全に係る普及啓発及び相談助言
 - ・エコライフの推進
 - ・地域での地球温暖化防止活動基盤形成事業
 - ・創エネ・省エネの普及啓発
 - ・太陽光市民共同発電所の設置
2. 環境保全活動を行う個人・団体の支援並びに交流及び連携の促進
 - ・さいたま市地球温暖化対策地域協議会運営支援
 - ・埼玉グリーン購入ネットワーク事務局支援
 - ・地域主導型再生可能エネルギー事業化検討事業
 - ・地域活動支援・連携促進事業
 - ・家庭エコ診断事業
 - ・省エネナビゲーター事業の支援
 - ・環境マネジメントシステムの支援事業
 - ・見学会の開催
3. 環境保全活動の指導者育成
 - ・インターンシップの受け入れ
 - ・事業所向け省エネ診断勉強会の開催
 - ・推進員研修会等の開催
4. 環境保全に関する調査研究及び情報提供
 - ・センターニュース等発行
 - ・ホームページ・環境ネットワークプラザ等運営
5. その他



認定NPO法人になりました。

平成25年4月1日に、長年目標にしてきた認定NPO法人になりました。皆様のご支援とご協力に心よりお礼申し上げます。今後もさらなる活動の向上及び、信頼性の向上に努めてまいりますので、引き続き、ご支援をお願いいたします。

また、認定NPO法人になったことにより、4月1日以降の「賛助会員の会費」と「市民共同発電所への寄附」につきまして、税の優遇対象となりますのでお知らせいたします。(正会員の会費は対象外)

税制上の優遇措置（認定NPO法人等寄附金特別控除）

- ◎個人が寄附をした場合、所得税及び住民税の優遇措置が受けられます。
（住民税は、お住まいの都道府県、市町村が条例で指定している場合のみ適用となります）
- ◎法人が寄附をした場合、一定の限度額まで損金算入できます。
- ★控除を受けるためには「確定申告」をおこない、その際に当団体が発行する領収書を提出してください。
（「個人住民税」の優遇適用がある場合でも、確定申告により所得税と同時に控除が受けられます）
- ★詳しくは、以下のサイトをご確認いただくか、管轄の税務署へお問い合わせください。
検索名「内閣府NPOホームページ」→「寄附を行う」
検索名「国税庁 暮らしの税情報」→「暮らしの中の税：寄附金を支出したとき」

一般家庭向け「うちエコ診断」(受診者募集中!)

うちエコ診断は、受診家庭の年間エネルギー使用量や光熱費などの情報をもとに、それぞれの家庭のライフスタイルに合わせて無理なくできる省CO2・省エネ対策を提案するものです。診断にあたっては、専門性を持った『うちエコ診断員』がパソコンを持参し、専用ソフトを用いて会話をしながら診断を進めていきます。平成23年度から環境省事業として全国で展開しており、当団体が埼玉県地域事務局を担って3年目になります。

今年度は6月より診断を開始し、現在50件ほどの診断を実施していますが、さらに多くの方に受診頂けるよう呼び掛けているところです。

これまで、各家庭に訪問しての診断や、イベント会場での診断、企業のCSR活動や職員研修の一環での診断など、様々なニーズにあわせた幅の広い活用がなされています。今年度の申込締切は12月末までです。

詳しくは、「環境ネットワーク埼玉」トップページ「うちエコ診断」をご確認ください。



事業所向け省エネ診断

(埼玉県省エネナビゲーター事業／環境省小規模事業者向け省エネ促進コンソーシアム)

現在、2つの事業所向け省エネ診断事業を進めています。

ひとつは、「埼玉県省エネナビゲーター事業」で3年目を迎えます。今年度は「埼玉県事業者向けCO2排出削減設備導入補助金制度」の影響もあり、8月末時点ですでに74件の申し込みがありました。省エネナビゲーター（診断員）は総勢25名（内、当団体会員23名）おり、今夏の猛暑の中での診断を積極的に取り組んでもらっていました。

一方、当団体が環境省へ地域活動支援・連携促進事業として事業提案し承認された「小規模事業所向け省エネ診断による二酸化炭素の削減事業（コンソーシアム名：小規模事業所向け省エネ促進コンソーシアム）」です。この事業は、年間使用エネルギー（原油換算にして）15kL未満の小規模事業所に対し省エネ診断を行い、改善提案を行うものです。提案は省エネ診断レポートにまとめ、改善案を実践して頂き、二酸化炭素削減を図ることを目的に進めています。診断員は29名、今年は特に県内の商店会の各店舗が省エネ診断を受けて頂き、相互で省エネ改善に対して切磋琢磨し合い二酸化炭素削減を進めていけるような仕組みを作ることができればと考えています。

各事業により申し込み受付期間が異なりますので、関心のある事業所の方はぜひお問い合わせください。



都市と森をつなぐ再生可能エネルギー協議会

環境省の委託事業「地域主導型再生可能エネルギー事業化事業」を実施する母体である「都市と森をつなぐ再生可能エネルギー協議会」も、今年度2年目となります。今年度は、再生可能エネルギー事業化にむけて、具体的な事業スキームを作成することとなっています。特に市民参加型の太陽光メガワットソーラー事業を中心に検討を行っていくこととなっており、メガワットソーラーの買電収入が森林の整備に充てられないか、資金の流れ等について今後詳細に検討していくことになっています。



森の分科会では、今年度秩父地域の温浴施設の協力を得て、薪ボイラー利用可能性について調査を行います。将来的にはビジネスとして発展できないか、薪に代替えた場合の熱供給や資金の流れ等について基礎的な調査を行います。また薪ストーブを農業ハウスに設置し、重油や灯油の代わりに熱供給を行い、二酸化炭素の削減も兼ねた試行実験も行います。11月には秩父の森に、薪拾いや薪ストーブを見学に行く見学会も予定していますので、是非参加してください。

埼玉県地球温暖化防止活動推進員研修会(実施報告) 7/6 春日部、7/20 川越、7/28 浦和

今年度、埼玉県より委託を受け、県内の推進員を対象に3ヶ所で研修会を行うことができました。

テーマは、「温暖化防止活動推進員としての地域活動の進め方・参加の仕方」で、個々のレベルアップとあわせて推進員同士の顔あわせや交流の場を目的として開催しました。



まずは活動のイメージを明確化するために、すでに行われている推進員の活動事例の発表を受け、テーマごとの意見交換(グループワーク)を行いました。

皆さん最初は緊張した様子でしたが、徐々に緊張もとけ、終盤には時間がたりなくなるほど積極的に意見を交換する様子が見られました。この意見交換を通して、ポイントをしぼり短く話すコツや相手にあわせた伝え方等、推進員として必要な説明力やコミュニケーション力をつかんでいただけたかと思います。

参加者からは研修会の重要性についてもご意見を多数頂くことができました。

彩の国クールスポット100選による夏の節電対策のご報告 7月～9月

平成23年度より実施している「彩の国クールスポット100選」の取り組みを今年度も実施しました。この取り組みは、夏の暑い時間帯に自宅のエアコンを止めて、近くの公園や公共施設などで快適に涼しく過ごして頂くものです。



今年度は、各市町村に公共施設や新たなクールスポットの情報を募り、ホームページに追加掲載しました。商工会や観光協会にポスターを送り、市民の方に活用頂けるよう広報しました。また、地域新聞やケーブルテレビなどにも取り上げられたため、より多くの方にPRすることもできました。

冬はウォームスポットの取り組みを予定していますので、情報提供等のご協力をお願いします。

第4回低炭素まちづくりフォーラムin埼玉～つながろう 広がろう エコの環～を開催します

平成26年 1月19日(日) 秩父市歴史文化伝承館

当団体は今年度、実行委員会メンバーの一員として事務局を担当することになりました。

4回目を迎えた今年は、秩父市や秩父地域の環境団体と協力し、1月に秩父市歴史文化伝承館で開催します。今回は森林の豊富な秩父地域での開催ということもあり、生物多様性や川の保全など、興味深い内容の分科会を予定しています。行き帰りは貸切バスを運行し、宿泊も可能となりますので、希望者は夜の交流会や、翌日の秩父地域見学会にも参加することができます。基調講演会や分科会、ポスターセッションや交流会等、盛りだくさんの内容になっていますので、たくさんのご参加をお待ちしております。



● 会員活動の報告

環境ネットワーク埼玉・夏の見学会 (会員 安田信一さん)

8月6日(火)に恒例の「夏の見学会」に参加しました。参加者は、会員、関係者等あわせて31名で出発しました。

最初の訪問先である川崎市の「かわさきエコ暮らし未来館」では、まず敷地内の資源化処理施設で、紙類(ミックスペーパー)やプラ容器の分別作業、圧縮梱包製品を作っている様子を見学しました。特に家庭からの「ゴミの分別」を一人ひとりがきちんと行うことがこのような手による分別作業がなくなるので、分別の重要性を再認識しました。

次に、川崎市のごみ埋立地に東京電力と共同事業で建設した「浮島太陽光発電所」を、屋上と地上から見学しました。ここは、川崎市から20年間の借地契約をし、年間発電量945万kWh、一般家庭の約2,600世帯分を発電しています。パネルは38,000枚設置している大規模太陽光発電所です。

午後は、横浜市瑞穂埠頭で「横浜市ハマウイング」の風力発電所を見学しました。

年間発電量は約205万kWhで一般家庭の約500世帯分に相当し、特徴は横浜市と民間企業と市民の共同出資で作られたものです。風車はデンマークのヴェスタス社製で、平成19年3月に設置、羽根の大きさは80mもある巨大なものです。年間の発電料金と維持費では赤字になってしまうとのことで、運営の難しさを感じました。



そして、最後の見学先「キリン横浜ビアビレッジ」でビール工場を見学しました。「環境に配慮した工場」の説明では、工場のCO2排出量は1990年に対して69.8%削減を達成して、現在もさらなる改善を進めてるとのことでした。

行き帰りのバスの車窓からは、かつての京浜工業地帯の公害問題から環境都市をアピールする施設が見え、感無量に思いました。

*原稿内の数字は、当日の説明より聞き取ったものです。

団体賛助会員(企業)紹介

猪俣工業株式会社

◆会社概要◆

代表者: 代表取締役社長 猪俣訓一

所在地: 埼玉県和光市本町16-2

設立: 昭和39年8月28日

事業内容: 計量証明事業(ばい煙測定)・空調設備、給排水設備の設計及び施工・建築工事の設計及び施工・ボイラ整備据付・ビルメンテナンス業務

お日さまクラブ・ 太陽光市民共同発電所



今年度もお日さまクラブでは、太陽光市民共同発電所5号機設置のために、現在設置場所の調整を行っています。

県内の保育園や幼稚園を目的に設置場所を探していますが、屋根の形状、向き、耐用年数等を勘案すると決定までに時間がかかっているところです。

今年度も5号機を冬には設置できるのではと思っていますので、今後皆さま寄附等のご協力やご支援よろしくをお願いします。

当社は昭和39年の創業以来、50年に渡り安全と衛生に特化した事業を展開し、お客様とともに成長してまいりました。

大気汚染をはじめとする環境汚染問題が深刻化する現在、大気汚染防止法第16条に基づくボイラ・冷温水発生器のばい煙測定をはじめ、冷暖房、配管工事を主業務として幅広い業務を通じて安全と衛生を提供しております。

創業50周年を迎えた今、地球環境に配慮するとともにお客様の満足の追求を第一に考え、安全で安心できる環境作りをサポートするパートナーとしてサービスを提供する会社であり続けることを目標とし、さらなる成長に努めてまいります。



事務局からのお知らせ

埼玉県電力自活住宅普及促進事業補助制度窓口(住宅用太陽光発電システム)

埼玉県では、住宅用太陽光システムに対して補助金制度(定額6万円)を設けています。補助条件は、既存の住宅であることと、太陽光4kW以上+県が指定する省エネ対策を実施する予定であることです。約5,600件を目安に予算が設けられており、申請受付窓口業務を当団体で行っています。

今年は省エネ対策の1つとして、新たにHEMSの設置が条件となりました。これは、Home Energy Management Systemの略で、設置することによって住宅全体で使っているエネルギー量を「見える化」し、家電によっては使用状況に応じて省エネ運転に「自動制御」できるものです。HEMSを太陽光と同時に設置する場合に限り、補助額は7万円となります。

申請の受付期間は12月13日(金)までとなっています。受付期間であっても、予算額を越える申請があった場合は受付を終了することがありますので、太陽光の設置をお考えの方は、お早めにお申込みください。

インターンシップを受け入れました

今年も跡見学園女子大学から2名、芝浦工業大学から1名のインターンを受け入れました。

3人とも少し緊張しながらも、「環境イベントの出展準備(クイズ作り)」や「見学会の運営補助(引率)」、「会議資料の作成」や「事務所内の資料整理」など、それぞれの内容を丁寧に、趣旨を考えながらしっかりと業務を経験しました。

3人がこれから社会に出ていく中で、今回の経験が多いに役立つことを願っています。



情報提供ツールをご利用ください

配布用パンフレットや展示パネル、その他温暖化防止のための啓発DVDや、ソーラークーラー等の機材の貸し出しを行っています。ぜひご利用ください。

*詳しくはホームページをご覧ください。

*「小規模事業者のコスト削減・CO2削減」と、うちエコ診断に関する情報提供パンフレットが新しくできました!



★会員募集★

活動を支援して下さる会員を募集しています!詳しくは事務局までお問合せください。

※市民共同発電所への寄附も随時募集中。

	個人	団体(非営利)	団体(企業)
正会員	5,000円	5,000円	50,000円
賛助会員	3,000円	3,000円	10,000円

*会費は年会費です(年度更新)。

*正会員は社員として議決権が付与されます。

*個人の賛助会費及び寄附は、税の優遇対象です。

スタッフから

事務局の柳沢さんが9月末で退職することになりました。

会員の皆様へ

この9月末をもって環境ネットワーク埼玉を退職することになりました。平成21年8月より今日まで、短い期間でしたが会員の皆様には、公私にわたり大変お世話になりました。

この4年間、地球温暖化防止活動をリードする団体で皆様と一緒に環境活動をさせて頂いたことは、とても貴重な経験になりました。今後はこの経験を活かして微力ではありますが、地球温暖化防止活動を中心に地域の皆様と一緒に取り組んで行ければと考えておりますので、今後ともご指導を頂けましたら幸いです。ありがとうございました。柳沢

ホームページのリニューアル計画!

ご意見、ご要望を受け付けています。事務局までご連絡ください。

■表紙の写真より■

夏の見学会で訪れた「かわさきエコ暮らし未来館・浮島太陽光発電所」のメガソーラー発電パネル。

編集・発行

発行日 2013年9月30日

埼玉県地球温暖化防止活動推進センター / 認定特定非営利活動法人環境ネットワーク埼玉

埼玉県さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎3階

TEL: 048-749-1217 FAX: 048-749-1218 <http://www.kannet-sai.org/>

閉館日: 土・日、祝日 開館時間: 9時~17時

※2012年5月より上記に移転しております。

情報やお知らせ等、是非お寄せください。

